

# 一般質問

2月13日  
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。  
◆一般質問の全文(会議録)は、6月上旬にホームページに掲載します。  
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



## 大野 ゆか

(いたばし未来)



### 学用品の備品・共用品化について問う

【質問】国の動向を踏まえ、学用品の備品・共用品化について検討する考えはあるか。

【教育長】学用品の備品化には、購入費用だけでなく保守費用も発生し、それぞれ多額にのぼることから、実施の可能性について慎重に検討していく。



【質問】学校が主体となつてリユースや備品化の仕組みを構築する場合、区として保管場所の確保や修理・管理などの必要な支援を行っていく考えはあるか。

【教育長】学校から保管場所



## 田中 やすのり

(自民党)



### 基本構想の実現に向けて

【質問】基本構想の実効性を高めるため、将来像からの逆算による政策形成を区政運営の基本姿勢とし、庁内共通の視点として取り入れるべき。

【区長】あるべき姿から逆算する考え方にはない、基本計画などの策定を進めてきた。その考え方の主旨を踏まえ、今後の区政に役立てていく。

### 健(検)診事業の充実を問う

【質問】8年度から5歳児

発達健康診査を導入するが、健診後の療育待機の長期化などの課題をどのように制度化設計に反映させるのか。

【区長】専任のコーディネーターを新設することで、切れ目のない相談支援体制を構築し、支援体制の一層の強化を図っていく。

【質問】加齢に伴う難聴は早期発見と適切な支援に意味がある。フレイルチェック測定会を活用して、ヒアリングチェックを実施すべき。

【区長】8年度に、フレイル

## 近藤 タカヒロ



(自民党)



### 持続可能な区政経営に向けて

【質問】基金の積み増しに留まらない、実効性のある財政規律のあり方を問う。

【区長】財政規律のあり方は、収支均衡型の財政運営が基本であり、スクラップアンドビルドの考え方を徹底し、財政規律を守っていく。

### ウェルビーイング戦略を問う

【質問】あいキッズに総合コーディネーターが導入されるが、期待される具体的な効果について問う。

【教育長】児童の意見が反映された魅力的かつ多様なプログラムなどが、高頻度で実施されることをめざしている。

### いたばし絵本フェスタを問う

【質問】より広く区民に展

ルチェック測定会と元気力測定会の整理・統合を予定しており、ヒアリングチェックの導入の可否も併せて検討する。

【質問】画像診断の見落としを防ぐため、肺がん検診や乳がん検診では、AIの活用が進むことが期待される。今後の検討について、見解は。

【区長】AIを活用した肺がん個別検診は7年6月から運用を開始している。8年度に効果を検証し、今後どのような形でAIを活用できるかを検討していく予定である。

### 地域課題について問う

【質問】ハトなどへの給餌について、条例の実効性を高め、抑止力を強化するため、録画カメラの設置が有効と考

【区長】公園の規模や周辺環境などを考慮して候補となる公園を選定し、地域の理解が得られた公園から順次、その公園に合わせたルールに基づき、導入を進めていく。



【質問】青少年の居場所づくりとして、公園の再整備などの際に、バスケットゴールの設置を拡大すべき。

【区長】整備済みの場所では、マナーの問題などが発生している。隣接住民の理解が得られる場合など機会を捉えて設置に向けた検討をするほか、騒音対策も研究していく。

### 東京ねりんピックを問う

【質問】スポーツ関係団体などと連携し、シニア世代が選手としてだけでなく、応援などを通じて主役となる機運醸成策を講じるべき。

【区長】大会の種目として、区を会場としたウォーキング



## さかまき 常行

(公明党)



### いたばし創造都市宣言の周知について問う

【質問】宣言の真意を区民に浸透させるための取組は。

【区長】ホームページなどで発信するとともに、イベントなど、様々な機会を通じて丁寧で紹介していく。また、宣言に込めた思いが伝わるように試行的に設置してみたい。

### 子育て支援について問う

【質問】健診や講座の予約、各種申請手続きなどを既存のアプリなどに統合するワンストップ型サービスの実現可能性について問う。

【区長】8年度に、ライフイベントごとに手続きを再整理し、オンラインでできる手続きを集約したDXポータルサイトを構築する。

### 重層的支援体制整備事業について問う

【質問】地域保健福祉計画2030に重層的支援体制整備事業に関する章が追加されたが、交付金の活用を視野に入れ、本格的に着手するということなのか、意図を問う。

【区長】国などの交付金を活用し、相談支援などを一体的に取り組み、地域共生社会の実現をめざしていく。

【質問】体制構築にあたり中心となる所管課は。

う、取組事例や成果の見える化などに努め、創造都市として着実に歩みを進めていく。

### 終活支援事業について問う

【質問】死後に備えて、住まいに関する情報や希望を記録する「住まいのエンディングノート」に関する視点を取り入れるべき。

【区長】終活支援事業は8年10月に開始予定であり、現在準備を進めている。住まいのエンディングノートの視点を取り入れつつ、区の実情に即した内容になるよう検討を進めていく。

### 産業振興について問う

【質問】8年度から新たに実施する、イノベーション創出・社会実装推進プロジェクト事業のアウトプットを好事例として、スタートアップなどへの支援制度につながることを期待する。見解は。

【区長】スタートアップはもちろん、既存の事業者の成長を期待し、時代の変化に応じた支援事業を積極的に展開し、区産業の持続的な成長・発展につなげていく。



### 板橋駅西口周辺のまちづくりについて問う

【質問】データを基にした客観的な指標によるまちづくりを進めるには、過程を含め

### (8面に続く)

【質問】一部公園ではルール緩和の試験導入を行っている